【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】令和4年12月2日(2022.12.2)

【国際公開番号】WO2021/186686
【出願番号】特願2022-507973(P2022-507973)
【国際特許分類】
Ｆ２８Ｄ 15/02(2006.01)
Ｈ０１Ｌ 23/427(2006.01)
Ｈ０５Ｋ 7/20(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２８Ｄ 15/02 Ｆ
Ｆ２８Ｄ 15/02 Ｌ
Ｆ２８Ｄ 15/02 １０１Ｈ
Ｆ２８Ｄ 15/02 Ｇ
Ｈ０１Ｌ 23/46 Ｂ
Ｈ０５Ｋ 7/20 Ｒ

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月16日(2022.9.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
発熱部品と、
熱を輸送する流体を封入し、前記発熱部品と接触する本体部と、前記本体部の底部の縁から突出する突出部とを有するベーパーチャンバーと、
前記本体部が挿入される貫通孔を有する板状の金属製構造体と、
前記金属製構造体の法線方向視において前記金属製構造体と重なって配置される前記突出部と前記金属製構造体とを接着する熱伝導性接着部材と、を備え、
前記本体部と前記金属製構造体との間には間隙が形成され、
前記熱伝導性接着部材は、前記突出部と前記金属製構造体との間において幅を変えて配置される、
携帯端末。
【請求項２】
前記熱伝導性接着部材は、前記発熱部品からの熱の伝導を促進する部分には第１の幅で配置され、
前記発熱部品からの熱の伝導を抑制する部分には第１の幅よりも広い第２の幅で配置される、
請求項１に記載の携帯端末。
【請求項３】
前記金属製構造体は、前記携帯端末の筐体の内壁面と接する、
請求項１または２に記載の携帯端末。
【請求項４】
前記熱伝導性接着部材は、両面テープである、
請求項１から３のいずれか一項に記載の携帯端末。
【請求項５】

前記ベーパーチャンバーは、前記本体部の一部において前記発熱部品と接する、
請求項１から４のいずれか一項に記載の携帯端末。